



黒岩県知事も祝福！神奈川県庁で初の結婚式 開催レポート ～ 一般観覧の県民に見守られ、県庁大会議場で県職員 3 組が盛大に挙式 ～



去る 2014 年 3 月 22 日（土）、神奈川県「庁舎活性化プロジェクト」の一つとして初めて、県庁大会議場を会場にした結婚式が行われました。第一回目となる今回、県職員 3 組の結婚式が盛大に行われ、当日の施行運営（会場設営、装飾、挙式進行、演出含む全体運営）を当社、ブライダルプロデュースが担当いたしました。若い県職員の発案による新たな試みが形になった瞬間。実際に挙式をされたカップルに、普段の職場である庁舎内でのウエディングの感想を伺いました。

● 新郎新婦インタビュー

公募で知り、プロポーズのきっかけに。「県庁で一緒に挙式をしませんか？」

城田 芳紀さん(地域福祉課主事)・栗原 光子さん

今日を迎えてどんな気持ちですか？

ご新郎：このような歴史ある場所でこの日を迎えられて本当に嬉しいです。

ご新婦：やっとこの日が来た、という感じ。ふたりで協力してずっと準備してきたので、無事に終わられて幸せです。



どのような経緯で県庁舎で結婚式を挙げることになりましたか？

ご新婦：ある日突然、「県庁で一緒に挙式をしませんか？」と。

思えばこれがきっかけでプロポーズを受けたことになりましたね。

ご新郎：県のホームページで告知されているのを見て知りました。

6 年間お付き合いしてきた彼女との結婚が叶った良い機会になりました。

入庁式と同じこの場所で、ふたりの新たな生活をスタートできるなんて、夢にも思っていませんでした。

(新郎は 2013 年 4 月に入庁)

実際に挙式をしてみて感想は？

ご新郎：会場全体の雰囲気、演奏、すべて含めて素敵な式にしてもらえたなと感じます。この感動を他の方にもぜひ味わって頂きたいです。

ご新婦：このような趣き深い場所で挙式ができてとても嬉しかったです。神奈川にお住まいの方やご出身の方におすすめです。





● 黒岩祐治神奈川県知事 祝辞コメント

つい先日、予算委員会が行われたこの大会議場が、今日は見事に結婚式場に。



普段は新郎の職場であるこの場所が、今日は結婚式場となりました。この県庁大会議場、ご覧いただきますとわかりますように、クラシックなとても趣のある施設です。ここはかつて、本会議場がありました。そして、つい先日は予算委員会が行われた場所です。そんな大会議場が、今日は見事に結婚式場になりました。

どうしてこういうことになったのか。神奈川県庁本庁舎は、昭和3年にできた歴史的建造物。もっともっと県民の方に活用して頂きたいという思いで、「県庁活性化プロジェクト」というものを立ち上げたのがはじまりです。この大会議場を使って結婚式をやるというアイデアは、入庁4年目の女性職員によるものです。

本来ならば、今すぐにも県民の皆さまにここを結婚式場として開放したいところですが、まだ初めての取り組みですから、万が一、粗相がないようにと、まずは試して県庁職員でやってみようという話になったのです。そんな経緯で、果たして手を挙げる人がいるのかなと思いましたが、ちゃんといましたね（笑）。

神奈川県の中で初めてのことであり、しかも今日は、一般の県民の方もお祝いに駆けつけてくださり、とても嬉しいことだなと思います。おふたりに心から祝福を申し上げたいと思います。

そして、会場に飾ってありますスイートピー、これはスプラッシュと言います。神奈川県が独自に開発した新しい品種です。このスイートピーの花言葉は、「門出」です。この素晴らしい門出、皆さんと共にお祝いできることを本当に嬉しく思っています。どうか素晴らしい人生を歩んで頂きたいと思います。

最後に、私からこのお祝いの席でプレゼントを差し上げたいと思います。私が最も大事にしている言葉をプレゼントしたいと思います。「いのち」であります。いのち輝くような神奈川をつくりたい。これが私の知事としての最大の思い、夢であります。おふたりもぜひ、このいのち輝く人生を歩いてほしいと思います。どうもありがとうございました。

